

「しっかり」「たっぷり」「じっくり」で支え合い学び合う学級づくり(その1)

11月2日に、袋井あやぐも学園の幼小中の教職員が、東小学校で一堂に会しました。会では、鳴門教育大学教授久我直人先生のお話を聞きました。



久我先生からは、「聞く指導」で「1」スイッチから「We」スイッチへの切り替えができるようにしっかりしっける。結果ではなく過程や方法を、他人ではなく過去のその子自身と比べて「ボイスシャワー」でよっぷりにある。明確に教え、確かな導きをしてから子供に任せてしたとの大切さを教えていただきました。 先生方からは、「映像ではなく直接お話を聞くことで話が心

にしみこんでくる」という声が聞こえてきました。